

# SWG活動計画(案)

2013年2月14日  
ジャパン・クラウド・コンソーシアム  
M2M・ビッグデータWG

# SWG 1:人口分布別施設設置(稼働)状況分析SWG

## 目的

各地に存在する施設の人口分布に応じた稼働や設置状況を分析することで、地域の「都市計画」「街づくり」ならびに「ビジネスへの展開」にとって新しい発見のある情報を分析・提供していく

## ゴール

具体的な自治体と連携して「データの集約」と「分析」を実証実験を実施し、その結果から導き出せた「考察・提言」を成果として輩出することをゴールとする

## 具体的な活動項目

- 作業1: 提言書の作成
- 作業2: 協力自治体への持ち掛け
- 作業3: 実証実験用の環境準備
- 作業4: データの収集
- 作業5: 分析作業の実施
- 作業6: 結果の考察
- 作業7: 提言の作成

# SWG 1:人口分布別施設設置(稼動)状況分析SWG

(参考)対象として収集を目指す情報と方向性(案)

## 施設情報

- (年齢別)施設(例:公園、学校、児童施設、図書館、病院...)
- 商用施設・事務(オフィス)施設情報
- 施設の情報(面積、施工後年数...)
- 数年間の遷移(今後の予定含む)

## 人口分布情報

- 全国のエリア別(市区町村単位)での年齢別分布
- 数年間の遷移(今後の予定含む)

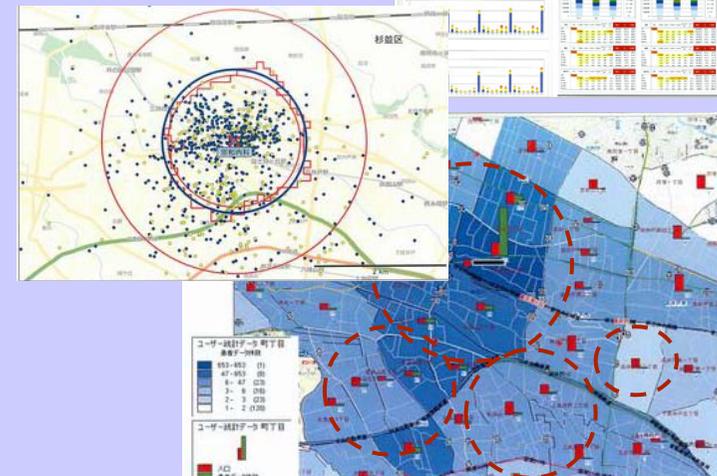
## その他情報

- イベント情報
- (SNS情報)
- 交通量調査など

「都市計画」「街づくり」ならびに  
「ビジネスへの展開」にとって新しい  
発見の方向性を考察・提言していく

(イメージ)

街の施設の状況と人口を関連させて  
情報価値を見出していく



# SWG 1:人口分布別施設設置(稼動)状況分析SWG

## 各アイデアとの関連

### アンケートより関係していると考えられるアイデア

- No1:**公物管理** 公共施設、湾岸施設、人口集中のある公共交通施設(駅、空港、橋他)の監視及び管理
- No2:**都市計画(最適化)** 都市に敷設される公共施設、公園、一部都市化に見られる商業施設周辺の出入口等々、での人流の動態予測。
- No3:**商業(販促)** 商業施設密集地域における人流把握による販促予測
- No4:**商業(物流)** 商業施設密集地域における配送状況把握による物流配送の最適化
- No5:**都市開発(不動産、一部電子行政関連)** 自治体の管理する世帯情報、及び交通機関の保有するICカード情報等を用い、街における動態、世帯属性を把握し、必要な商業施設、不動産の需要把握に基き、施設及び住居設備を開発する。
- No6:**食料計画** 食料の生産と輸入の適正化
- No7:**レコメンドサービス** 交通利用からの動線推薦
- No8:**リアルタイムの人口動態** 入店(受付)状況管理
- No10:**消費財メーカー、小売業等のマーケティング** 顧客管理、統合CRM、等
- No11:**ヘルスケア** 医療分野の診断・治療
- No13:**流通・店舗** 来店者へのリコメンド
- No15:**ヘルスケア** 健康管理・疾病予測
- Np16:**公共の効率化** サービス提供や徴税などの効率性改善
- No21:**都市計画** 観光地における各種情報からの観光客動線予測
- No22:**医療・疫学調査** 診療報酬データによる疫学調査
- No23:**社会保障** 生活保護費増減等の傾向分析・異常抽出
- No24:**商品・サービス評価** 売上の最適化
- No25:**都市計画**
- No26:**医療**
- No27:**設備保守効率化** 電話收容局設備の保守予測
- No28:**農業生産性向上** 農作物育成の生産性向上
- No29:**都市交通** 首都高の効率保守
- No30:**都市交通** 渋滞緩和システム
- No31:**商品マーケティング** リアル店舗展示製品の感性分析
- No35:**バイオ・医療** 最先端医療
- No36:**医療** 健康管理・予防
- No38:**家電** 遠隔制御
- No41:**地域活性化** 外国人観光客向けサービス

## SWG 2: 災害・事故発生の予兆検知と安心安全な街づくりの条件等の抽出

### 目的

気象情報、交通情報、公共構造物監視データ、地域情報を分析することで、災害や事故の予兆検知を試みる。防災・減災に向けた「街づくり」ならびに「ビジネスへの展開にとって新しい発見のある情報を分析・提供していく

### ゴール

具体的な自治体と連携して「データの集約」と「分析」を実証実験を実施し、その結果から導き出せた「考察・提言」を成果として輩出することをゴールとする

### 具体的な活動項目

- 作業1: 情報項目の整理
- 作業2: 協力自治体への持ち掛け
- 作業3: 実証実験用の環境準備
- 作業4: データの収集
- 作業5: 分析作業の実施
- 作業6: 結果の考察
- 作業7: 提言の作成

## SWG 2: 災害・事故発生の予兆検知と安心安全な街づくりの条件等の抽出

(参考) 対象として収集を目指す情報と方向性(案)

### 気象情報

- ・ 降雨、降雪、震度、風速、河川・ダム水位など

### 交通情報

- ・ 交通量、経路別輸送量、など

### 公共構造物情報

- ・ 橋梁、道路・トンネル、ガス・水道、等の設備監視

### 地域情報

- ・ 地域人口分布、数年間の遷移(今後の予定含む)
- ・ イベント、工事、都市開発計画

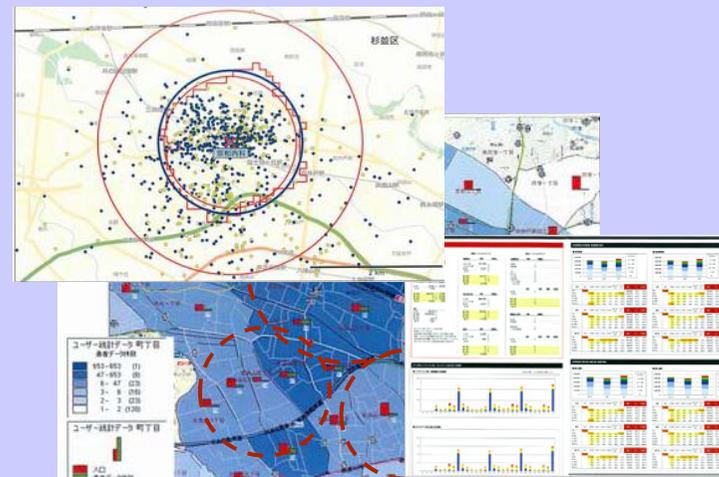
### その他情報

- ・ SNS情報

災害や事故の予兆検知の試み  
ならびに  
防災・減災にむけた街づくりの仕組み

(イメージ)

統計データとリアルタイムデータの組み合わせから、安心安全な街づくりに寄与する情報価値を見出していく



## SWG 2:災害・事故発生の予兆検知と安心安全な街づくりの条件等の抽出

### 各アイデアとの関連

- 1 公物管理: 公共施設、湾岸施設、人口集中のある公共交通施設監視及び管理
- 7 レコメンドサービス: 交通利用からの動線推薦
- 9 避難誘導: 気象情報及び首長判断による避難誘導・勧告
- 14 防犯、監視・保守: エレベータ設備
- 19 災害対策: 地震等災害時の被災地における人口分布予測
- 20 災害対策: 台風・大雨時の道路交通情報
- 27 設備保守効率化: 電話収容局設備の保守予測
- 29 都市交通: 首都高の効率保守
- 33 防災・災害: 集中豪雨時の自然環境変化・安全場所の確保
- 39 防災 :災害発生時の経路確保
- 40 防犯 :犯罪発生場所の把握と危険回避